

# 「中小企業IT経営力大賞」について

平成20年度「中小企業IT経営力大賞2009」募集要領の抜粋・要約及び補足



中小企業IT経営力大賞

平成21年5月

「中小企業IT経営力大賞」事務局

# 1. 「中小企業IT経営力大賞」について

(1)創設 平成19年度

(2)目的

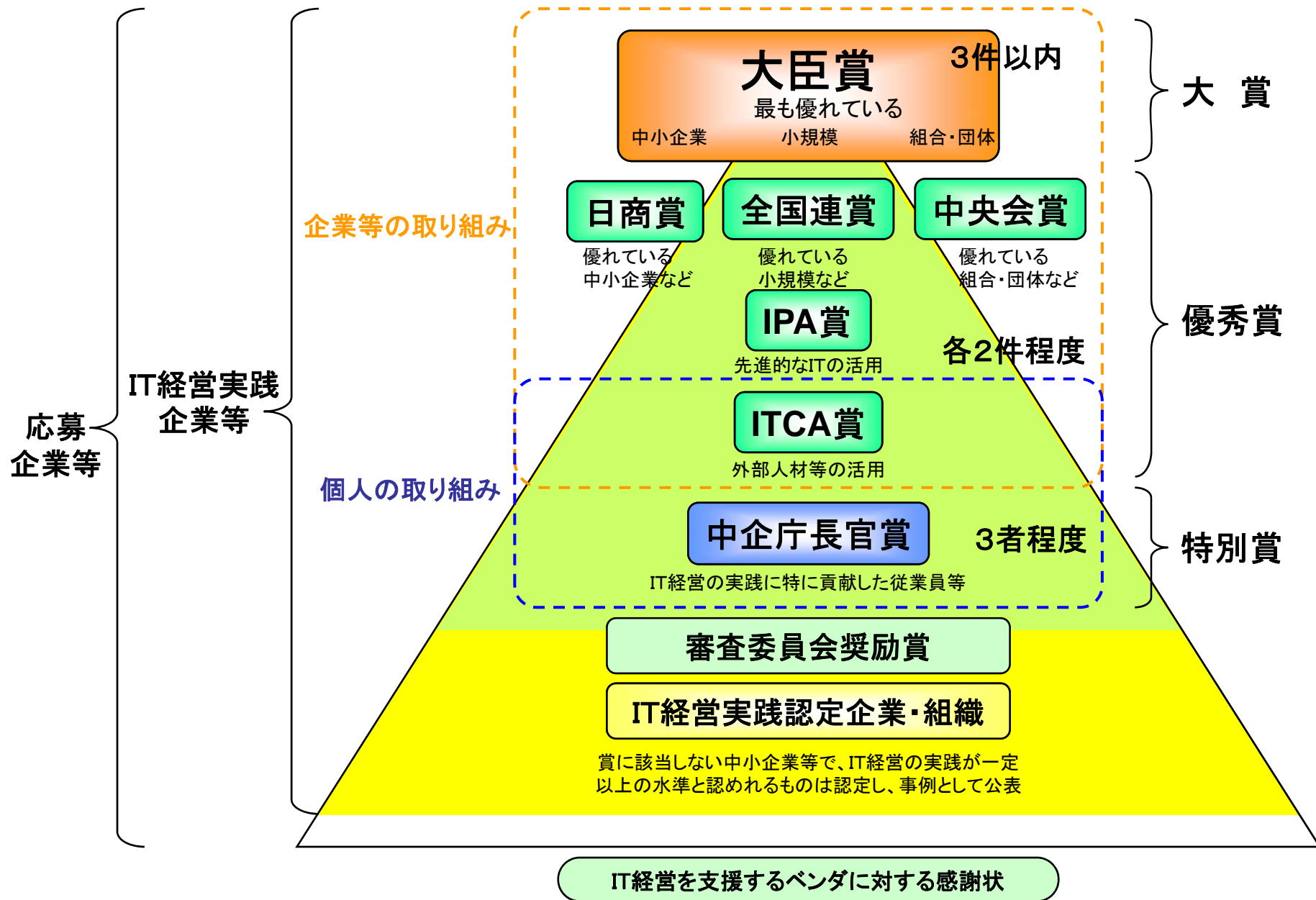
優れたIT経営を実現し、かつ、他の中小企業がIT経営に取り組む際の参考となるような中小企業等に対して、その功績を経済産業大臣賞等としてたたえることにより、我が国経済を支える中小企業のITの利用・活用に取り組む意欲の向上を図り、中小企業のIT利用・活用を促進することで、我が国経済の生産性向上、競争力強化に寄与することを目的とする。

(3)表彰の内容

名 称	選定数	対象
大 賞 (経済産業大臣賞)	3件以内	総合的に優れたIT経営を実現し、かつ、他の中小企業等がIT経営に取り組む際の参考となる中小企業等
優秀賞 (各共催機関長賞) 日本商工会議所会頭賞 全国商工会連合会会長賞 全国中小企業団体中央会会長賞 ITコーディネータ協会会長賞 情報処理推進機構理事長賞	10件程度	優れたIT経営を実現し、かつ、経営やIT導入などにおいて特徴的なIT経営を実践する中小企業等
特別賞 (中小企業庁長官賞)	3者程度	優れたIT経営の実践のために、特に貢献が認められた従業員等

※上記の表彰のほか、IT経営の実践における取組内容が一定水準以上の中小企業を「IT経営実践認定企業・組織」として認定する。

# 【参考】「中小企業IT経営力大賞」各賞イメージ



## 2. 募集対象

本制度において募集対象とする中小企業等は、以下のいずれかに該当する個人事業者、企業・法人、又は、それらによって構成される組合・団体等（以下「組織」）とし、かつ、活動主体が国内にあるものとします。

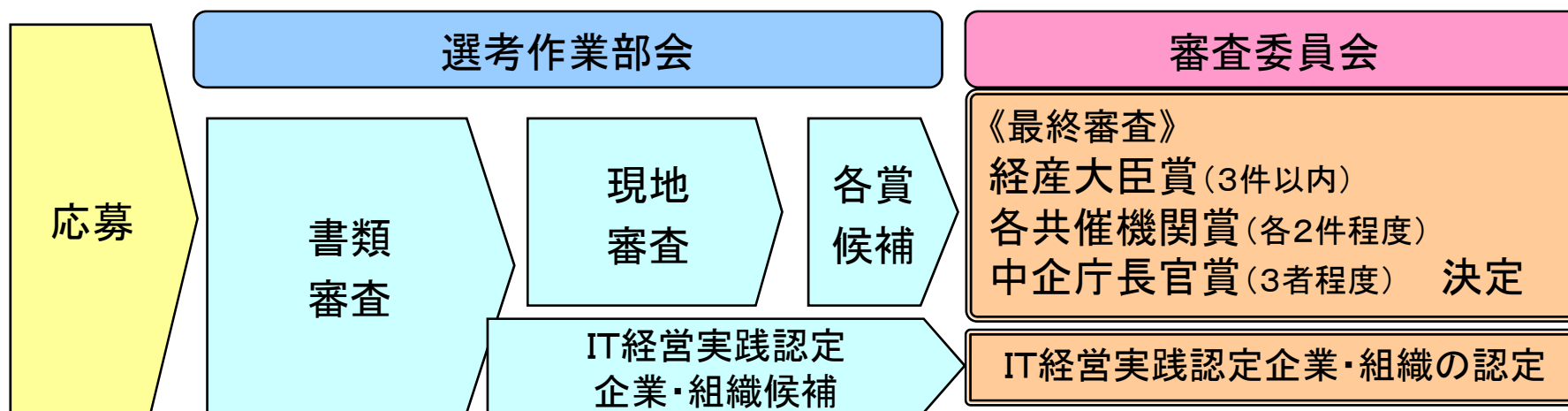
業種分類	規模
製造業、建設業、運輸業	資本金3億円以下 又は 常時使用する従業員300人以下 ただし、ゴム製品製造業（自動車又は航空機用タイヤ及び チューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除く）については、資本金3億円以下又は従業員900人以下
卸売業	資本金1億円以下 又は 常時使用する従業員100人以下
小売業	資本金5千万円以下 又は 常時使用する従業員50人以下
サービス業	資本金5千万円以下 又は 常時使用する従業員100人以下 ただし、旅館業については、資本金5千万円以下又は 従業員200人以下 ソフトウェア業又は情報処理サービス業については、 資本金3億円以下又は従業員300人以下
その他の業種	資本金3億円以下 又は 常時使用する従業員300人以下

※上記の業種分類は、日本標準産業分類第10回改訂分類に基づくものです。

※特別賞は、優れたIT経営の実践のために、特に貢献のあった上記の中小企業等に所属する従業員等を対象としたものです。

### 3. 「中小企業IT経営力大賞2009」実施スケジュール

イベント	日程 (平成20年度の日程を示す。)
1) 募集開始 ※ITコーディネータ等による応募書類作成支援を実施	平成20年8月1日(金) ※応募書類作成支援申込締切は8月29日(金)
2) 募集締切	平成20年9月26日(金)
3) 書類審査(第一次審査) ※現地審査候補等選定	平成20年10月中旬～11月下旬
4) 現地審査(第二次審査) ※受賞候補選定	平成20年12月上旬～1月中旬
5) 最終審査 ※各賞決定	平成21年1月下旬
6) 表彰式	平成21年2月25日



## 4. 中小企業IT経営力大賞審査体制

### ○ 審査委員会(7名)

平成20年度審査体制

委員長	伊丹敬之	東京理科大学専門職大学院総合科学技術経営研究科教授
	石黒不二代	ネットイヤーグループ(株)代表取締役社長兼CEO
	松田晃一	独立行政法人情報処理推進機構 ソフトウェア・エンジニアリング・センター所長
	畑幸宏	独立行政法人中小企業基盤整備機構参与・CIO
	藤江昌嗣	明治大学経営学部教授
	村瀬卓男	株式会社日本政策金融公庫 常務取締役
	元橋一之	東京大学大学院経営戦略学専攻教授

### ○ 選考作業部会(8名)

部会長	岡田浩一	明治大学経営学部教授
	大森俊一	社団法人企業情報化協会事務局長
	久保寺良之	特定非営利活動法人ITコーディネータ協会常務理事
	小松靖直	日本商工会議所情報化推進部長
	高島利尚	中小企業診断協会副会長
	角田照彦	全国商工会連合会情報・能力開発課長
	三浦一洋	全国中小企業団体中央会調査部長
	宮崎和郎	社団法人日本情報システム・ユーザー協会顧問

## 5. 審査基準

### ■ IT経営実践に向けての取組み評価

IT経営の実践における取組みの内容が、他の中小企業等の模範としての適切さを以下の観点から評価します。

#### 【IT活用のポイントから見た評価基準】

- ・ IT活用において、情報の高度活用によるビジネス価値の向上を実現していること。
- ・ IT活用をベースにした業務プロセスの再構築により、生産性の向上や競争力の強化を実現していること。
- ・ IT経営実践のための経営者のリーダーシップ、社内推進体制の構築、人材育成・活用を積極的に実施していること。
- ・ IT活用において、先行する技術の活用など先進性、独創性があること。

#### 【IT活用の広がり(適用範囲)から見た評価基準】

- ・ 全社的な、情報や業務の見える化、共有化、連携などによる、経営成果への貢献。
- ・ 企業間での、情報や業務の見える化、共有化、連携などによる、経営成果への貢献。

#### 【中小企業等の特性から見た評価基準】

- ・ 中小企業等の特性を踏まえて、他の参考となる取組として優れていること。

### ■ IT経営力指標を活用したIT経営力評価

IT経営力指標を活用した評価票による、7つのカテゴリーでのIT経営の実践状況評価。

## 6. 公表・表彰

### ■ 表彰式

平成21年2月25日(水)に「中小企業IT経営力大賞2009」の表彰式を行った。  
受賞者には、「表彰状」と「記念品」を授与した。

※「IT経営実践認定企業・組織」には、後日「認定証」を郵送した。

※「中小企業IT経営力大賞2009」受賞企業(組織)及び「IT経営実践認定企業・組織」については、「中小企業IT経営力大賞2009」のロゴの使用が認められる。



中小企業IT経営力大賞  
(賞名を示す表記)